

# 南海トラフ地震とは？

# 南海トラフ地震臨時情報について

いつ起こるかわからない大地震、**今**南海トラフ地震の切迫性が指摘されています。

南海トラフとは、駿河湾を東端とし日向灘までの海底のプレート活動および活動によるひずみ・すべりのおこる領域で、非常に活発で大規模な海溝型地震の発生帯です。この領域では100～200年間隔で大地震が繰り返し発生しています。1707年の宝永地震、1854年の安政地震、1944/1946年の昭和地震などです。昭和地震以降、現時点ですでに約75年経過しており、今後30年間での発生確率は70～80%と予想されておりいつ大地震が起こってもおかしくない状況です。



## 玉城町の被害想定 (過去最大クラスでの想定)

南海トラフ地震が起こった時、出る被害を想定しました。

最大震度の予測	<b>震度6強</b>	南海トラフ地震で過去最大の震度
全壊・焼失棟数	冬夕方発災 約 <b>400棟</b>	うち液状化10棟、火災10棟
死者数	約 <b>20人</b>	全て建物倒壊によるもの
避難者数	1日後 約 <b>1,100人</b>	うち避難所外約400人
	1ヶ月後 約 <b>5,600人</b>	うち避難所外約3,900人
停電件数	直後 約 <b>8,300件</b>	地震発生時約89%、1週間後で約0%
上水道断水	直後 約 <b>16,000人</b>	地震発生時約100%、1週間後で約73%
下水道機能支障	直後 約 <b>15,000人</b>	地震発生時約100%、1週間後で約87%
帰宅困難者	<b>2,700人</b>	

出典：三重県被害想定結果 平成26年3月

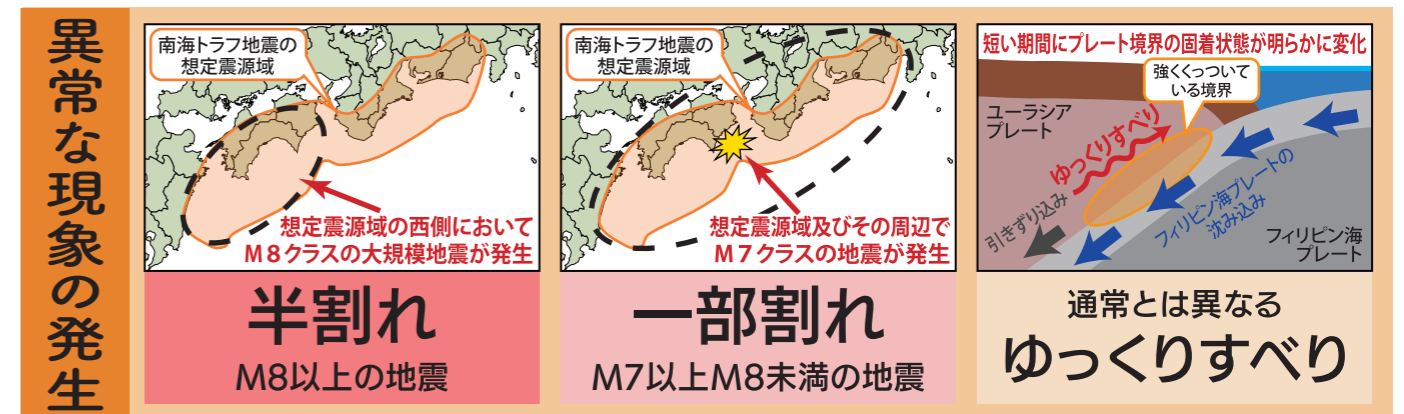
## 地震ではさまざまな災害が発生します。



## 二次災害の発生で被害がより大きくなります。

写真提供：神戸市 阪神・淡路大震災「1.17の記録」  
 関東森林管理局ホームページ「新潟県中越地震の復旧」  
 国立研究開発法人 防災科学技術研究所 1964年新潟地震オープンデータ特設サイト

南海トラフ沿いの異常な現象が起きると……  
**「南海トラフ地震臨時情報」**が発表されます。



## 「南海トラフ地震臨時情報」が発表されたら……

<b>巨大地震警戒</b> (M8以上の地震)	<ul style="list-style-type: none"> <li>非常用備蓄品など備えの再確認</li> <li>要配慮者の方⇒事前避難しましょう。(1週間)</li> <li>それ以外の方⇒避難の準備を整え、個々の状況に応じて自主的に事前避難</li> </ul>
<b>巨大地震注意</b> (M7以上M8未満の地震)	<ul style="list-style-type: none"> <li>非常用備蓄品など備えの再確認</li> <li>必要に応じて自主的に事前避難(1週間)</li> </ul>
<b>巨大地震注意</b> (ゆっくりすべり)	日頃からの地震への備え(非常用備蓄品など)を再確認する等の防災対策をしましょう。

※南海トラフ地震臨時情報が発表されることなく、突発的に地震が発生することもあります。